

ラインナップ

これまで上映した作品

2017/11/25 (土)
博物館講座室(沖縄県立博物館・美術館)
「世阿弥の能」
(1990年/公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団/49分)
「能」
(1966年/桜映画社/文部省特選/30分)

2017/8/26 (土)
博物館講座室(沖縄県立博物館・美術館)
「月あかりの下で ～ある定時制高校の記憶～」
(115分/演出・撮影・編集:太田直子)

2017/6/24 (土)
講堂(沖縄県立博物館・美術館)
「ふじ学徒隊」(海燕社/2012年/48分)
「戦場ぬ童」(1985年/26分)

2017/4/22 (土)
博物館講座室(沖縄県立博物館・美術館)
「鳥の道を越えて」
(2014年/監督:今井友樹/93分)

2017/2/4 (土)
美術館講座室(沖縄県立博物館・美術館)
民族文化映像研究所2本
「山人の丸木舟」(1984年/32分)
「竹縄のさと」(1979年/32分)

2016/11/18 (土)
博物館講座室(沖縄県立博物館・美術館)
監督:野村岳也/1968年
「糸満の女」(27分)
「歌の国恋の島八重山」(25分)

2016/8/27 (土)
博物館講座室(沖縄県立博物館・美術館)
人形アニメーション映画
「死者の書」
(原作:折口信夫/監督・脚本:川本喜八郎
/製作:桜映画社/2005年/70分)

2016/6/19 (日)
美術館講座室(沖縄県立博物館・美術館)
映文連アワード2012文部科学大臣賞受賞
「ふじ学徒隊」
(製作:海燕社/2012年/48分)

2016/5/28 (土)
美術館講座室(沖縄県立博物館・美術館)
「奥会津の木地師」
(製作:民族文化映像研究所/1976年/55分)

2016/3/26 (土)
美術館講座室(沖縄県立博物館・美術館)
「食卓の肖像」
(監督:金子サトシ/2010年/103分)

2016/1/30 (土)
美術館講座室(沖縄県立博物館・美術館)
「イヨマンテ～熊送り」
(製作:民族文化映像研究所/1977年/103分)

2015/12/12 (土)
美術館講座室(沖縄県立博物館・美術館)
「イザイホウ」
(監督:野村岳也/1967年/49分)
「イザイホー1990年-久高島の女たち-」
(製作:民族文化映像研究所/1991年/30分)

2/24 (土) 18:30 ～沖縄県立博物館・美術館 講堂
『イザイホウ』

沖縄県南城市の久高島は、昔から神の島として知られ、年間三十に及ぶ神事が、島の暮らしに組み込まれており、今でも島人によって厳粛に受け継がれている。この久高島最大の神事が、十二年に一回午年に行われる「イザイホウ」である。「イザイホウ」は、30歳から41歳の島で生まれ、島に生きる女が神になる神事で、四日間の本祭を中心に一ヶ月余の時をかけて行われるのである。
監督:野村岳也/1967年/モノクロ/スタンダード/モノラル/49分

4/21 (土) 18:00 ～沖縄県立博物館・美術館 講堂
『鬼に訊け 宮大工 西岡常一の遺言』

法隆寺の昭和修理、薬師寺の伽藍復興に一生を捧げ、ガンに冒されながらも若い大工に仕事のあり方を伝えようとした“最後の宮大工”西岡常一の姿を捉えたドキュメンタリー。監督:山崎佑次/ナレーター:石橋蓮司/製作:©『鬼に訊け』製作委員会/助成:文化芸術振興費補助金/後援:奈良テレビ放送株式会社 奈良新聞社/協力:彰国社(建築・土木図書専門出版)/2011年製作/ハイビジョン/カラー/88分/配給:太秦

6/16 (土) 17:40 ～沖縄県立博物館・美術館 講堂
『ふじ学徒隊』『老いる 5人の記録』

【ふじ学徒隊】太平洋戦争末期の沖縄戦で、学徒動員により傷病兵の看護に当たった積徳高等女学校の生徒たちを記録したドキュメンタリー。監督:野村岳也/カラー/48分/2012年(海燕社)【老いる 5人の記録】1977年晩秋から翌年早春にかけ、長野県の佐久地方で生活する五人の老人たちの日常を、極力人為的な手法を排除し、音楽もナレーションもなく、ただ記録することを主眼とし、結果として、“老いを生きる”ことが生々しく浮き彫りになった作品。監督:小泉修吉/カラー/58分/1979年/グループ現代

8/18 (土) 18:00 ～沖縄県立博物館・美術館 講堂
『山に生きるまつり』『竹富島の種子取祭』

民族文化映像研究所製作2作品
【山に生きるまつり】1970年/38分/宮崎県の山村銀鏡(しろみ)の銀鏡神社では、厳粛に霜月のまつりが行われる。そこで行われる33番の神楽は古風な山の文化を伝えており、1977年には国の重要無形民俗文化財に指定されている。【竹富島の種子取祭】1980年/55分/沖縄県八重山諸島にある竹富島。旧暦9月あるいは10月の戌子(つちのえね)の日を中心とした10日間、タナドゥイ・種取祭が行われる。

11/10 (土) 17:30 ～沖縄県立博物館・美術館 講堂
『水俣の図・物語』

監督:土本典昭/水俣の図:丸木位里、丸木俊/音楽:武満徹/詩:石牟礼道子/製作:高木隆太郎/撮影:瀬川順一、一之瀬正史/1981年/1時間51分/製作:青林舎/配給:シグロ/「水俣の図」を制作する画家の姿を通じて、水俣を新たな視点で見つめ直すドキュメンタリー。1979年、年老いた画家の夫婦が水俣を訪れる。やがて「水俣の図」は完成、発表となるが夫婦はその後水俣を訪れた。絵画と詩と音楽でつづるもうひとつの水俣。

2019 2/16 (土) 18:30 ～沖縄県立博物館・美術館
『芹沢銈介の美の世界』『芭蕉布を織る女たち-連帯の手わざ-』
企画:財団法人 ポーラ伝統文化振興財団/製作:株式会社 桜映画社

※上映作品は、予告なしに変わることがあります。詳細はウェブサイト(<http://www.kaiensha.jp>)にてご確認ください。

映像製作 海燕社

〒901-0235 豊見城市字名嘉地60番地B-1 TEL:098-850-8485 / FAX:098-851-3553
E-mail: mail@kaiensha.jp / URL: http://www.kaiensha.jp